多面的機能支払交付金の概要

上田市産業振興部農地整備課

1. 多面的機能支払交付金とは？

『多面的機能支払交付金』は、農業や農村が持つ多面的な機能（国土の保全、水源のかん養、自然環境の保全、良好な景観の形成など）の維持・発揮を図るために、地域の共同活動を支援し、地域資源（農用地、水路、農道など）の適切な保全管理を推進する目的でつくられた助成制度です。



2. 交付金活用のメリット・デメリット

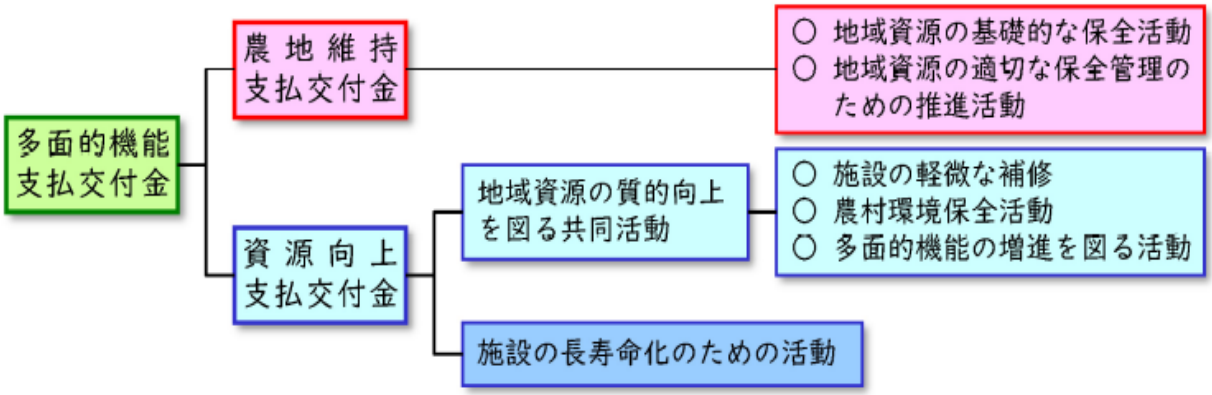
【主なメリット】

- 作業の対価として日当の支払いができる。
- 作業に必要な消耗品などの購入ができる。
- 地元負担金なく工事ができる。

【主なデメリット】

- 対象地が荒廃化した場合は、交付金を返還する必要がある。
- 事務負担が大きい。
- 市が行う工事の地元負担金に本交付金を充当することはできない。

3. 交付金の構成について



本交付金は、上記のとおりに分かれており、

① 農地維持支払交付金

② 資源向上支払交付金（共同活動）

③ 資源向上支払交付金（長寿命化） の３種類に分類されます。

4．対象となる活動について





① 農地維持支払交付金の活動例
- 水路、農道、ため池の草刈り
- 水路、ため池の泥上げ
- 水路、農道、ため池の点検

② 資源向上支払交付金（共同活動）の活動例
- 水路、農道、ため池の軽微な補修
- 鳥獣害防護柵の補修・設置
- 植栽による景観形成活動

③ 資源向上支払交付金（長寿命化）の活動例
- 水路の更新
- ゲートの更新
- 農道の舗装化

5．交付単価について（※取り組み内容によって変動します）

地目	農地維持支払交付金（円/10a）	資源向上支払交付金（共同活動）（円/10a）	資源向上支払交付金（長寿命化）（円/10a）
田	3,000 円	1,800 円	4,400 円
畑	2,000 円	1,080 円	2,000 円
草地	240 円	160 円	400 円

交付単価は保全対象とする農用地の面積に応じて決まります。

例.10ha の田んぼと 5ha の畑を交付対象とした場合は、以下の金額が交付されます。

① 農地維持支払交付金：40 万円（年間）
② 資源向上支払交付金（共同活動）：23 万 4 千円（年間）
③ 資源向上支払交付金（長寿命化）：54 万円（年間）　　計 117 万 4 千円（年間）

6．市内の状況（令和 8 年度）

- 交付対象農用地面積：約 3,000ha
- 交付金額：約 1 億 6 千万円
- 活動組織数：75 組織（うち 70 組織が広域協定に加入）

7．広域協定について

上田市では制度上の事務を支援する専門の事務局があり、交付金を受け取るために市へ提出する書類の作成や工事発注の代行、活動の相談等、様々な支援が受けられます。市内 75 組織のうち 70 組織が広域協定という形で事務局からの支援を受けております。広域協定に加入していただければ、スムーズに制度を活用することができます。